

講師

落合恵子 (作家)

演題

自分を生ききる



撮影 神ノ川智早

令和7年

11月30日 日

開場 13時15分 開演 14時 (15時35分 終了予定)

会場

龍山森林文化会館ホール

- 定員230人・入場無料 (ただし入場整理券が必要です)
- 入場整理券の申込受付開始日 令和7年9月24日(水)から (定員に達し次第、申込受付を終了)

〈講師プロフィール〉

作家、子どもの本の専門店クレヨンハウスを東京吉祥寺と大阪江坂で主宰。

社会的に声のちいさい側に置かれたひとたちの視点で、執筆、活動を続けている。

小説『偶然の家族』(東京新聞)、『わたしたち』、『泣き方を忘れていた』(ともに河出書房新社)ほか著書多数。

子ども本の翻訳に、『おやすみ、ぼく』『あの湖のあの家におきたこと』『悲しみのゴリラ』『空より高く』(以上、クレヨンハウス)など。

申込・問合せ先及び
入場整理券配布場所

龍山森林文化会館 (龍山町瀬尻982-2) ☎053-968-0331
天竜区役所龍山支所 (龍山町大嶺570-1) ☎053-966-2111

インターネットから
お申込みの場合

https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/ty-kyodo/20251130_kouenkai.html のページ下段「関連リンク」から



10回目!!今年もてのかくやります!!

2025 山フェス

やまとまちのコラボによる
山の魅力体感イベント

日付 **10/18・19** 日

時間 **10:00~16:00**

会場 **ブレ葉ウォーク浜北**
ブレ葉コート&西C出入口(ドラムゲート)



ステージイベント in プレ葉コート

DAY 18

11:00 山フェス × 天竜遊船
11:30 **第1回 インドアローイング大会** 参加

11:45 TENKOMORI とチェーンソーで
12:15 **丸太切り体験** 参加

12:30 **kids bowl** の
13:00 お茶 PR ステージ

13:15 浜松茶手採保存会と
13:45 **お茶の手もみ** を 参加
体験してみよう!

14:00 **峠の国盗り綱引き合戦** 参加
14:30 ~ 杜行会 ~

14:45 **やまんばの会** 観覧
15:15 ~ 佐久間町に伝わる民話 ~

15:30 NPO法人わたぼうしランドデザインによる
16:00 **勝坂神楽 PR ステージ** 観覧

DAY 19

11:00 山フェス × 天竜遊船
11:30 **第2回 インドアローイング大会** 参加

11:45 **天竜連 阿波踊り** 参加
12:15 ~ 踊る阿呆に観る阿呆
同じ阿呆なら踊らにゃ損損 ~

12:30 TENKOMORI とチェーンソーで
13:00 **丸太切り体験** 参加

13:15 浜松茶手採保存会と
13:45 **お茶の手もみ** を 参加
体験してみよう!

14:00 **天竜高校** が 観覧
14:30 考える天竜の未来

15:00 ミュージカル 観覧
15:30 **「ぼくらとモリボウの森」**
ブチ公演

16:00 **餅投げ**

DAY 18 **kids bowl**
in プレ葉コート

「はままつのお茶竹ガーター」を採れる、静電気のアイドルグループ rainbow 研究生グループ kids bowl が山フェスにやってくる!
「はままつのお茶」の魅力をお茶 PR して、山フェス盛り上げます!

ワークショップ
10:00~
in 西C出入口(ドラムゲート)

木工やお茶の手もみ、ローイングマシンなどの体験型ワークショップが盛りだくさん!

物産展 10:00~
in 西C出入口(ドラムゲート)

出店者・出店内容(一部)

- さかな工房 気田川 鮎焼漬、鮎甘漬
- 木の店 木の製品
- 葉摘園 緑茶等
- 五平餅のふるふる 五平餅、ごまちゃん
- Calamus 雑貨・加工食品
- 奥遠州 X 雑貨・加工食品
- 小山園製菓 餅もち・和菓モンブラン等
- つぶぬいしちと 五平餅等
- たむむれ亭 五平餅・チョコバナナ等
- NPO 法人ひさるしい銀五 包装雑貨・茶等
- いなざとトレンド(仮) かき餅カッシュ・鮎の鉄板焼
- 浜松山笠いきいき高岡亭 天竜焼き

山の生き物展
10:00~
in プレ葉コート

中山間地域に生息する山の生き物が大集合します!

絶滅危惧種【タヌキ】

速報！

劇団たんぽぽと森林へ行こう！

～山々に囲まれた自然豊かな町で、森をテーマにしたイベントを開催～

劇団たんぽぽ新作公演

森林のてんぐ屋さん

原作/仲井英之 脚色/柿平衣名美・久野由美
演出・ステージング/酒井麻也子

【会場】水窪文化会館 (浜松市天竜区水窪町)

【日時】 2025年11月30日(日) 13時30分開演(13時開場) 予定

【料金】 前売料金/一般 1200円・中学生以下800円
当日料金/一般 1500円・中学生以下 1000円
(全席自由 2歳以下ひざ上鑑賞無料)

チケット販売は
10月初旬を予定！

【チケット取り扱い】

よかつつらみさくぼ(水窪町文化会館) 053-982-0013

- 地域の方々と作った歌を発表！
- 山や森の事を知るクイズコーナーもあるよ！(正解したら良い事あるかも)
- マルシェも出ちゃうかも！

【チケットご予約・お問合せ】

公益社団法人 教育演劇研究協会



劇団 **たんぽぽ**

053-461-5395

(平日9時～18時/土曜9時～12時)

劇団たんぽぽホームページ▶



主催：公益社団法人 教育演劇研究協会(劇団たんぽぽ)

後援：浜松市教育委員会、磐田市教育委員会、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送

協力：よかつつらみさくぼ、NPO 法人 山に生きる会、水窪町森林組合

参加者募集

劇団たんぽぽ
と一緒に！

みんなで歌詞をつくろう！

水窪文化会館の舞台上で歌おう！

～歌詞づくりのみの参加でも、歌うだけの参加でも大歓迎！～

劇団たんぽぽが、山々に囲まれた自然豊かな町、水窪町で、森林(もり)をテーマにしたイベントを開催。
事前に、地域の方たちとワークショップを実施し、森林(もり)や自分たちの暮らす町のことなどを盛り込んだ歌を作
て、イベントで歌いたいと思っています。その歌詞をみなさんと、作ってみませんか。むずかしく考えなくても大丈夫。
みなさんの言葉や想い、フレーズを出し合い、それを集めて、一曲の歌詞にします。

参加対象:小学生以上～何歳まででも (定員 25 名程度)

参加費
無料

♪ 歌詞づくりワークショップ

2025年10月4日(土)
13時30分～15時

水窪文化会館 視聴覚室にて

作曲・ワークショップ指導:川口直久(シンガーソングライター)

当日司会進行:劇団たんぽぽ劇団員

♪ 歌の披露 (歌練習 & 本番)



2025年11月30日(日)

29日(土)の午後に歌練習
30日午前にはリハーサル

【お申込み方法】 (締め切り10月3日(金) 12:00まで)

よかつらみさくぼ(水窪文化会館 ☎053-982-0013)へお申込み。

または、下記 Google フォームよりお申込みください。

参加者名	(ふりがな)	年齢(年代)
住所	〒	
電話番号		
参加について (いずれかに○印)	歌詞を作って歌うの両方に参加 歌詞づくりのみ参加 ・ 歌を歌うのみ参加	



▲お申込み用
Google フォーム

<https://forms.gle/obGSKLgYVqCrzWF5A>

【お問い合わせ】



TEL:053-461-5395 FAX:053-461-6378
(平日9時～18時・土曜は12時まで)



劇団限界集落 第7回公演

音楽劇

城山小僧

「春野に伝わる民話「城山小僧」」
戦中戦後を生き抜いた一人の女性の人生と、
孤独な慕人形の逸話が重なっていく・・・

2025年

9月28日(日)

13時開場 14時開演

春野文化センター

入場料 500円 (中学生以下無料)

※ ご観覧には事前に申し込み手続きが必要です。
6月1日(木)から観覧申し込みを受け付けます。

【観覧申込方法】下記の3つの方法の中からお選びください。

- ① 上のQRコードから、もしくは劇団公式ホームページからの申し込み。
※①の申し込み期限は9月25日(木)です。
- ② 整理券の入手 (春野文化センター、リカーズひおきで配布します。)
- ③ 劇団事務局へ電話、またはお近くの劇団員までお申し込みください。

気象状況等により公演が中止となる場合は劇団公式HPでお知らせします。



駐車場について

春野文化センター駐車場が満車の場合は浜松市春野支所駐車場をご利用ください。
春野支所からは送迎サービスを予定しています。

劇団限界集落 公式



劇団
限界集落

主催：劇団限界集落 後援：浜松市

問合せ先：劇団限界集落事務局 ☎ 090-2139-7797



※この公演は浜松市社会福祉協議会の左口福祉基金の助成を受けて実施します。

ごあいさつ

2025年9月、劇団限界集落は初演から数えて7回目の公演を迎えます。このようにこの地で活動を続けてこられたのは、地域の皆様のご理解やご協力があったることと心より感謝申し上げます。

この度再演いたしますのは、2025年2月に春野家族劇場にて上演したオリジナル音楽劇「城山小僧」です。舞台となるのは気田と熊切を隔てる“城山”。昔から人を寄せつけぬ深い山として存在してきたこの山には今も尚、人々によって語り継がれる物語があります。

今作品では、戦中から戦後にかけての時代を生き抜いた一人の女性の人生と、孤独な藁人形の逸話が次第に重なってゆきます。

—“城山小僧”とはなんだったのか？—

ご観劇いただいた皆様が、心の中にそれぞれの思いを巡らせていただければ幸いです。

最後になりますが、今作品の制作にあたり様々な面でご協力いただきました皆様に心から感謝を申し上げます。

劇団限界集落 代表 松井茉未

～ご観劇いただく皆様へ 入場料についてのご理解とお願い～

日頃は劇団限界集落を応援いただきありがとうございます。劇団がこれからも継続した活動を続けていくために、誠に恐縮ではありますが、本公演より500円の入場料を設けさせていただきました。団員一人一人が更にレベルアップしていけるようこれからも精進を重ねてまいります。皆様の心に届く舞台をつくっていくために、ご理解とご協力をお願いいたします。

「小さな応援市」開催のお知らせ

当日はロビーにて、劇団員やスタッフが普段の仕事で生産、製造している農産物や軽食などを持ち寄りささやかな応援市を開催します。劇団応援グッズの販売も予定しております。お楽しみに。



大勢の皆様のご来場をお待ちしております!

劇団
限界集落